

質問書に対する回答

業務名：徳島県LEDビジョン設置工事(設計・施工)業務

令和7年11月26日

No.	質問内容	回答内容
1	企画提案書作成要領1 提出書類について 提出書類のページ制限について確認したいです。「番号2 から5については1つにまとめて提出すること」とありますが、表の規格・制限枚数欄にある「15 頁まで」という制限は、「2.具体的な提案内容」「3.業務実績」「4.実施体制」「5.スケジュール」の4項目を合計したページ数が15 頁まで、という理解でよいでしょうか。	御認識のとおりです。
2	企画提案書作成要領5(3) 提出資料に記述する内容について 「具体的な提案内容」「業務実績」「実施体制」「スケジュール」「経費見積書」において、「表紙に記述した事業者が特定される情報は記載しないこと」とあります。一方で、「業務実績」や「実施体制」(例：資格を有する者の配置)を記載する場合、匿名性を保ちつつ具体的に記述するにはどうすべきか。「A 社」「技術者B」といった形で記載すればよいのか、ご教示ください。	御認識のとおりです。 実業務となった際に対応可能な体制を付記し、匿名化してください。
3	仕様書p.13 設置場所(1)／(参考資料1)について 参考資料1の平面図における設置予定位置の基準点(座標系)、用地境界からの離隔、既存構造物との離隔基準、GL(地盤高)情報をご提示ください。また、CADデータ(dxf/dwg等)の支給可否も併せてご教示ください。	参考資料をもとに御提案ください。CADデータの支給は想定しておりません。
4	仕様書p.13 設置場所／p.26(5)ウについて 基礎形状・根入れ検討のため、設置予定位置付近の下記情報の提供をお願いします。 1. 電力・通信・雨水・消火栓等の地中埋設物位置図。 2. 既存の地盤調査データ(ボーリングデータ等)。 3. 既存の舗装断面情報(舗装厚、下層路盤等)。	詳細な位置図等の提供はしておりません。仕様書において、受託後に現地調査を実施し、地盤調査等を用いて現況把握をすることとしておりますので、現時点での情報を基に提案者にて判断ください。
5	仕様書p.16(1)オ／(参考資料1)について 「既存の構造物等の移設や移植」の費用は見積に含むこととありますが、(参考資料1)の設置予定位置には植栽があるように見えます。これらの撤去・移植を前提として計画すべきか、ご教示ください。	撤去、及び剪定による視野確保を想定しています。
6	仕様書p.26(4)／6(5)について 構造計算に用いる風荷重・地震荷重の設計条件(地域区分、基準風速、地盤種別、重要度係数等)について、県指定の基準はありますでしょうか。特に指定がない場合、建築基準法・関連告示に基づく一般的な前提で設計を進めてよいのか、ご確認ください。	建築基準法、関連告示等に基づく一般的なものを前提としてください。
7	仕様書p.26(6)ア(ア)各種申請業務について 受注者が行う「本業務に必要な各種届出等の手続き」として、県が想定している主な申請種別(例：建築確認申請、屋外広告物条例に基づく許可申請等)をご教示ください。また、敷地境界付近でクレーン・高所作業車を使用する場合、道路占用・道路使用許可の要否と、公道境界の位置関係についてもご教示ください。	建築基準法、徳島県屋外広告物条例、徳島市景観まちづくり条例等に基づく申請が必要と考えていますが、詳細については提案者が関係各所へ確認をしてください。 敷地の境界は歩道東側の石垣までとなりますので、徳島県と協議の上で道路占用・道路使用許可を提出してください。
8	仕様書p.26(6)イ 施工に関する仕様について 搬入・建方計画のため、重機設置可能範囲、進入路の幅員、路盤耐力、頭上障害(電線・庁舎庇等)など、施工に関する制約事項があればご共有ください。	重機設置可能範囲、進入路の幅員、路盤耐力、頭上障害(電線・庁舎庇等)などの施工に関する具体的な制約事項については、詳細な図面等の提供をしておりません。仕様書において、受注者には、受託後に現地調査を実施し、地盤調査等を用いて現況把握をすることとしておりますので、現地での状況を基に提案者にてご判断いただくをお願いします。
9	仕様書p.16(1)ウ 電気工事、配線工事について 県が敷設する「単相200Vを最大3本」について、責任分界点(受電点)の想定位置、盤のブレーカ容量・極数・漏電保護方式、接地方式(D種等)・目標接地抵抗値、SPD(サージ保護)設置方針をご教示ください。	電気工事については、今回設置を予定している箇所まで別工事で電源を敷設する予定で、責任分界点はそこから機器までとなります。御質問いただいた詳細については、提案内容により変更もあると考えていますので詳細は受託後の打合せとなります。

10	仕様書p.1 6(1)ウ／(参考資料2)について 県が敷設する「光ケーブル最大4本」について、責任分界点、SM/MMの別、コネクタ種別（SC/LC等）、成端方式、敷設ルート、および機器側（県執務室側）のパッチパネル・媒体変換器の境界をご教示ください。	パッチパネルまで別工事で発注しますので、媒体変換器以降が責任分界点となります。No.9での回答のとおり詳細については、提案内容により変更もあると考えていますので詳細は受託後の打合せとなります。
11	仕様書p.2 6(3)イ 映像制御機器の仕様について 「インターネット回線を活用し、遠隔での操作が可能なもの」とありますが、外部からのアクセスは、県ネットワーク経由（VPN等）／独立したISP回線経由のいずれを想定でしょうか。グローバルIP付与、開放ポート、情報セキュリティ指針の適用有無についてご教示ください。	ISP回線を想定しており、LGWANを介さないため情報セキュリティ指針の適用はありません。グローバルIPの付与や開放ポートの設定等が必要な機器を選定しているのであればその旨を含めてご提案ください。グローバルIPの割り振りや開放ポートの設定等、受託後の協議とします。
12	仕様書p.1 3(2) 制御機器等／p.2 6(3)力について 徳島県万代庁舎知事戦略局執務室内の制御機器設置場所について、確保可能なスペース（机上／19 インチラック設置可否）、利用可能な電源口数・容量、LAN口数、騒音・発熱制限、および壁貫通等の工事可否をご教示ください。	一定のスペース、電源等を準備していますが、提案内容により変更があると考えており受託後に調整します。 また、壁貫通等の工事は可としますが本件では壁貫通を想定しておりません。
13	仕様書p.2 6(2)カ LED ビジョンの仕様について 「アスペクト比16:9で3分割できるよう設計すること」とありますが、これは3系統の映像入力を個別に表示（マルチ入力）することを指すのか、1系統の広域映像を論理的に3分割することを指すのか、運用定義をご確認ください。また、推奨される解像度（各面W×Hピクセル）があればご提示ください。	1系統の広域映像を論理的に3分割することを想定しています。 最適な解像度、ビジョンのサイズについては提案ください。
14	仕様書p.2 6(2)カ 輝度について 「輝度は容易に調整できること（自動・時刻指定）」とありますが、道路に面することを踏まえ、昼夜の最大輝度や夜間の輝度上限、消灯時間帯の有無など、眩輝抑制に関する運用方針（例：22時以降はXXXcd/m ² 以下等）があれば数値をご提示ください。	昼夜の最大輝度や夜間の輝度上限は決まっていますので設置後の調整となります。
15	仕様書p.2 6(2)カ 防火対策について 「防火対策UL認証部品使用」について、対象となる部品の範囲（例：PSU、受信カード、内部配線、筐体内部材等）と、提出すべき証憑（認定番号・CBレポート等）の要件をご教示ください。	特段の規定は設けておりませんので、提案者が考える最も適切な範囲でUL認証部品を選定し、御提案ください。証憑についても、選定したUL認証部品が仕様を満たしていることを客観的に証明できる資料を検討ください。
16	LEDパネル5年、制御機器1年の保証について、保証の起算日(例:完了確認日、検収日)と、保証の範囲(現地交換作業費・予備品前倒し納入の扱い、自然災害・落雷・過電流等の免責事項)についてご確認ください。	保証の起算日は検収日となります。 保証の範囲については、自然故障による保証を想定しており交換作業等は含みませんが、御質問の事項については保守項目として提案してください。
17	竣工検査および試運転時の受入基準(輝度・均一性・色度・冗長切替・遠隔配信・ログ確認等)と、その測定方法(使用機器・測定位置・環境条件等)、および結果報告書の指定様式の有無についてご教示ください。	本業務における竣工検査および設備等の試運転時の受入基準、測定方法、および結果報告書の様式について、発注者側で具体的な指定は設けておりませんので、最も適切と考えられる受け入れ基準と測定方法を検討ください。
18	近隣対応に関し、騒音作業の可否時間帯(土日・夜間)、資材仮置き場所の可否、および説明会開催要否と想定される配布範囲についてご教示ください。	近隣対応・説明会については類似例等を勘案の上、適切と考えられる対応を提案してください。資材の仮置き場所については、原則として、徳島県万代庁舎敷地内（設置場所周辺）で検討してください。ただし、敷地内には来庁者駐車場などがあり、使用可能なスペースには限りがあります。仮置き場所の具体的な位置や範囲については、受託後に協議の上、決定するものとします。
19	発生した廃棄物の処理(一般/産業)に関するマニフェスト様式の指定、および竣工図書(写真台帳、施工図等)の撮影範囲・提出媒体(紙/電子)の指定はありますか。	マニフェスト様式について、特段の指定はありませんので法令に基づき適正に処理を行ってください。竣工図書の撮影範囲については施工状況や品質管理の経緯が明確になるよう撮影してください。提出媒体については原則として電子媒体での提出をお願いします。
20	審査会(Web会議)について、使用するプラットフォーム(Teams/Zoom等)、接続テストの有無、発表/質疑の時間配分、録画の可否をご教示ください。また、「説明資料は提案書のみ」とありますが、提出したPDF内の特定ページを画面共有し、拡大・縮小しながら説明することは可能でしょうか。	GoogleMeetを使用しますが接続テストはありません。1 提案者につき発表20分以内、質疑10分以内となりますが録画は禁止とします。 説明資料については、提案書記載内容であれば拡大等をして構いませんが、ページ番号などを明記し、どの箇所を説明しているか分かるようにしてください。
21	評価項目(6区分×20点)について、特に重視される観点(例:安全対策、保守体制)や、逆に過剰スペック/過小冗長など評価を下げる可能性のあるNG例があれば、可能な範囲でご教示ください。	本プロポーザルでは、評価基準に定める6区分すべてを同等に重視し、各委員が採点した合計点数によって客観的に最優秀提案者を決定します。特定の項目に偏ることなく、すべての評価項目に対してバランスよく、高い水準で提案されていることを求めます。

22	企画提案書提出時の電子データ(PDF形式)について、PDFのバージョン指定、解像度、パスワード付与の可否、メール分割送信の可否、または大容量ファイル転送サービス(クラウドURL)提出の可否をご教示ください。	PDFのバージョン指定、解像度の指定、パスワード付与の指定はありません。データの送信方法は分割でも構いませんが「1通目、2通目」など一目でわかるように件名を設定してください。本県のメールの添付上限が25MBとなっていますが、それ以上の容量となる場合は県が指定するオンラインストレージの送信用URLを送るので、その旨をメールでお伝えください。
23	見積限度額33,000千円(税込)内で、設計費・構造計算費・重機費・保険料・予備品・初年度保守等を「参考見積書」(3頁まで)に含める前提で問題ないか、また単価・数量の開示粒度(「一式」表記の可否)についてご教示ください。	御認識のとおりです。単価・数量について、詳細の開示が困難なものについては一式の記載も可とします。
24	契約締結(令和7年12月25日まで)～令和8年3月31日完了のスケジュールにおいて、庁舎内(執務室)作業の立会い可能日・時間帯、および年末年始の閉庁期間の作業可否についてご確認ください。	閉庁日、閉庁時間においても作業は可能ですが、事前に庁舎立入りの申請等が必要となるため協議により日程を決定します。徳島県の都合により閉庁日での作業を指定する可能性もあります。
25	「共同事業体協定書第8条に基づく協定書(分担業務額の別紙)」について、参加申込または企画提案の段階での提出は不要と理解していますが相違ありませんでしょうか。提出が必要な場合、契約前は金額ではなく“構成比(%)のみ”の記載での提出可否、あるいは『未定(契約締結時に確定)』の注記での提出可否をご教示ください。	御認識のとおり、参加申込時及び企画提案書提出時には、「協定書(分担業務額の別紙)」の提出は不要です。
26	第8条別紙を申込時点で提出する場合、仮の金額(税抜)を一時記載して差し支えありませんか。不可の場合、記載不要もしくは比率(%)のみの記載方法をご指定ください。	No.25のとおり参加申込時及び企画提案書提出時には提出は不要です。
27	建物周辺の竣工図書一式の御支給可能でしょうか。	本業務のプロポーザル参加者に対し、建物周辺の竣工図書一式を御支給することは想定しておりません。仕様書において、受注者には、受託後に現地調査を実施し、地盤調査等を用いて現況把握を行うこととしておりますので必要に応じて現地調査や関連法令に基づく公的資料の確認等により対応をお願いします。
28	耐火性担保について基準等があればご教示いただきたいです。	耐火性を担保する基準等については、発注者側で特定の基準や規格を指定するものではありません。提案者において、耐火性を担保できる事業計画をご提案ください。
29	LEDビジョンによる情報発信において、主要な周知ターゲットとして「県民」を想定されているか、あるいは観光客や来庁者など、特定のターゲット層を想定されているか、あるいはいずれも想定しているのかなど具体があれば教えていただきたいです。	特定のターゲット層は想定していませんが、立地の特性上、県民向けの情報発信が中心になると考えています。
30	周知コンテンツとして具体的な情報の内容について、現時点でのご検討状況をご教示ください。また広報、防災、観光など、ビジョンで周知を想定されているそれぞれの内容の発信頻度や優先順位に関する具体的な活用イメージがあれば合わせて確認させてください。	周知コンテンツは、現在検討中で明確な発信計画はありませんが、様々な情報を発信していく予定となり、分野別に優先順位や発信頻度を差別化することは想定していません。
31	LEDビジョンの筐体デザインについて、現時点でのご要望や想定されているイメージがあればご教示ください。例えば設置場所(県庁等)周辺の景観や雰囲気と馴染むよう、県庁舎の意匠に合わせたレンガ調、周辺環境に溶け込むシンプルなデザイン、ランドマークとしての視認性を重視したデザインなど。また具体的なイメージや参考とすべき既存の施設・意匠がございましたらご教示ください。	本業務は、公募型プロポーザル方式により、総合的に最も優れた事業者を選定するものですので、提案者において最適な筐体デザインを企画・ご提案いただきたいと考えております。